

WindowsMe/98/95でインターネットに接続する
ダイヤルアップネットワークの確認1
ネットワーク構成ファイルをインストールする
ダイヤルアップネットワークをインストールする7
ダイヤルアップネットワークを登録する10
接続方法16
Windows2000でインターネットに接続する
インターネットに接続するためには18
WindowsCEでインターネットに接続する
インターネットに接続するためには28
Macintoshでインターネットに接続する
ご使用OSの確認
Mac OS 8 以降でご使用の場合31
漢字Talk 7.5.2~7.6.1 でご使用の場合36
トラブル対処法
トラブル対処法42
正しく安全にお使いいただくために、ご利用
「前に必ず取扱資用書を上くお読みください」

WindowsMe/98/95でインターネットに接続する

## ダイヤルアップネットワークの確認

WindowsMe/98/95に必要なソフトがインストールされていることを確認します。 以下の手順でおこなってください。

> 「スタートボタン」-「設定」-「コントロールパネル」を選 択してください。



 「コントロールパネル」が開きます。「ネットワーク」を ダブルクリックしてください。

1



3 「ネットワーク」設定画面が開きます。「現在のネットワ ーク構成」で「Microsoftネットワーククライアント」、 「ダイヤルアップアダプタ」、「TCP/IP」がインストール されていることを確認してください。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理	
現在のネットワーク構成回	
<ul> <li>         ( 回 Miorosoft ネットワーク クライアント         ( 回) ないイヤルアッフ<sup>*</sup> アダブ な         )         </li> </ul>	
TCP/IP	
	7 ከ ለ <sup>*</sup> ተ // P)
[ (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代)	7 80 7 12
Microsoft ネットワーク クライアント	•
ファイルとフリンタの共有(生)	
【说8月	
Ok	キャンセル

4 すべてインストールされている場合は7ページの「ダイヤ ルアップネットワークをインストールする」に進んでく ださい。インストールされていないファイルがある場合 は、この画面から次ページの説明を参照してインストー ルしてください。

## ネットワーク構成ファイルをインストールする

Microsoftネットワーククライアントをインストールする

「Microsoftネットワーククライアント」がインストールされている場合は、次ページ 「ダイヤルアップアダプタをインストールする」に進んでください。



 「ネットワーク」設定画面で「追加」ボタンをクリック してください。

(道加山)、 前原条(型) 7(m/7×(型)

 「ネットワーク構成ファイ ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選択」 画面が開きます。「クライア ント」を選択して「追加」ボ タンをクリックしてください。

? ×
$\frown$
追加(4)
19701

3 「ネットワーククライア ントの選択」画面に切り 替わります。製造元から 「Microsoft」を選択し、 「ネットワーククライア ント」から「Microsoft ネットワーククライアン

ト」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

現在2012年16日-00 rearm. 国 Microsoft ネットワーク グ	H77)h	
	/	
i8tm(A).	#(5£ce)	7/17/17/(2)
優先的にログオンする	114/17 <u>10</u> /	700000
Microsoft ネットワーク クライア	小	•
ファイルとフリンタの共有(	Ð	
1.11月		

## ダイヤルアップアダプタをインストールする

「ダイヤルアップアダプタ」がインストールされている場合は、次ページ「TCP/IPをインストールする」に進んでください。



1 「ネットワーク」設定画面で「追加」ボタンをクリック してください。



 「ネットワーク構成ファイ ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選 択」画面が開きます。
 「アダプタ」を選択して 「追加、ボタンをクリック」

ネットワーク構成ファイルの追加	? ×
インストールするネットワーク構成ファイル:	$\frown$
= b=/7)	(jetno) )
EB 79'7'9	10200
3 7 DNDV 2014 1923	
kg)/CX	
ネットワーク アダンプリオ、コンビュータをネットワークに物理的に	
我続するかトトウェチェアが子がです。	
	1

「追加」ボタンをクリックしてください。

- **3** 「ネットワークアダプタ ネットワーク アタフラの選択 ルトドウェカこ合ったまっパラウ アゲフケを分っかして、[0K] を押してください。 このデバイスのインストリッチィングがある場合は、「ディスク使用」を押してくだ の選択」画面に切り替わ ります。製造元から 製造元(10) (EB 9\* (例.7~7\* 79\*7\*9 89. ..... 89. ..... 「Microsoft」を選択し、 「ネットワークアダプ F ディスク使用の). タ」から「ダイヤルア 和加 ップアダプタ」を選択 して「OK」ボタンをクリックしてください。
- 4 「ネットワーク」設定画 面に戻ります。「現在のネ ットワーク構成」に「ダ イヤルアップアダプタ」 が表示されていることを 確認して、次ページへ進 んでください。

Ш	47H/-9 K X
-	ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理
)ネ	現在のネットワーク構成①
ば	Microsoft 4-717 - 7 777
9	
1	
-	
を	追加(A) 前塔和(B) 7位パケィ(P)
淮	優先的にログオンする
	Microsoft ネットワーク クライアント
	ファイルとフリンタの共有(E)
	说明
	TCP/IP は、インターネットや WAN への接続時に使用するプロトコルです。
	OK ++>tel

### TCP/IPをインストールする

「TCP/IP」がインストールされている場合は、次ページ「新しいネットワーク設定を有効にする」に進んでください。



 「ネットワーク」設定画面で「追加」ボタンをクリック してください。



- 「ネットワーク構成ファイ 100-2000 ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選択」
   画面が開きます。「プロトコ ル」を選択して「追加」ボタ ンをクリックしてください。
- 3 「ネットワークプロトコ ロル」画面に切り替わります。製造元から「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」から「TCP/IP」を選択して「OK」ボタン」をクリックしてください。





4 「ネットワーク」設定画 面に戻ります。「現在のネ ットワーク構成」に 「TCP/IP」が表示されて いることを確認して、 「OK」ボタンをクリック してください。

	2 ×
.	ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理
۲.	現在のネットワーク構成(10):
	■ Microsoft ネットワーク クライアント
	ТСР/ЛР
	ຳອີກຫລາ ອິເຮີອເອງ ວ່າກທຳລະເອງ
	優先的に口がわける
	Microsoft ネットワーク クライアント
	ファイルとフリンタの共有(F)
	- Hu - Hu
	TCP/IP は、インターネットや WAN への接続時に使用するブロトコルです。
	OK ++224



## 新しいネットワーク設定を有効にする

「新しい設定を有効にするためにはコンピュータを再起動 する必要があります。再起動しますか?」というメッセ ージが表示されます。再起動してかまわなければ「はい」 をクリックしてください。



## ダイヤルアップネットワークをインストールする

WindowsMeの場合は「マイコンピュータ」 - 「コントロールパネル」の中に「ダイヤ ルアップネットワーク」のアイコンがあることを確認してください。Windows98/95の 場合は「マイコンピュータ」の中に「ダイヤルアップネットワーク」のアイコンがある ことを確認してください。「ダイヤルアップネットワーク」のアイコンを確認できれば すでにインストールされている状態です。10ページの「ダイヤルアップネットワークを 登録する」に進んでください。



(Windows98/95)

(WindowsMe)

● 移動

システム

怒がた[

100-k ·

「ダイヤルアップネットワーク」のアイコンが存在しない場合は、以下の手順で「ダイ ヤルアップネットワーク」のインストールをおこなってください。

> 1 「スタートボタン」-「設定」-「コントロールパネル」を選 択してください。



2 コントロールパネルが開きます。「アプリケーションの追加 と削除」のアイコンをダブルクリックしてください。



 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が開き ます。「Windowsファイル」タブをクリックしてください。



4 「Windowsファイル」のページが最前面に出ます。「ファ イルの種類」から「通信」にチェックを付けて、「詳細」 ボタンをクリックしてください。

	アフリケーションの追加と削除のフロバティ	? ×
	ヤットアッフ と削除 Windows ファイル 記動ディスク	
		****************
	合チェックホックスをフリックして、1回加また13月1時ファイル のチェックホックスは、一部のファイルがインストールされる	にとを表します。[詳細]を
	押すと、含まれるファイルを個別に設定できます。	
	ファイルの種業種(の):	
「通信」にすでにチェッ	✓ \$\$, 7µ ≠ x <sup>2</sup> + 7	7.6 MB 🔺
たが出いていて担合け	☑ マーザー補助	0.3 MB
クかりいている場合は、		0.0 MB
チェックボックスをク	— 🛛 🔊 通信	1.5 MB 🔽
リックしかいでくださ	$\smile$	
	心要なディスク領域:	7.9 MB
い。チェックマークが	空さてイスク視域:	171.1 MB
消されたまま「アプリケーショ	「おり月」	Bうアカセサリーです
	Table A Present Constance	()//()/()
の追加と削除の川下		
ィ」を終了すると、「通	選択数 4 / 4 個	(詳細(D)
信、が当時会されます		
「ロ」ハリテロ」、「		ディスク使用(H)
	ОК	きつせん 更新(9.)

チェックを付けて、「OK」ボタンをクリックしてください。 チェックボックスをク 通信 リックせず単に「ダイ 各チュックボックスをクリックして、追加または削除フールを選んでくた さい。 影付きのチュックボックスは、一部のファイルがインストールされる <u>ことを表します</u>。 [詳細] を押すと、含まれるファイルを個別 ヤルアップネットワー ことを表します。 に設定できます。 ク」を選択しただけだ -ファイルの種類(<u>c</u>) ったり、チェックボッ、 ☑ 鷙ケーブル接続 0.5 MB 📥 クスを2回クリックした V 00 105 0.2 MB ✓ 國 ダイヤルアップ ネットワーウ 0.4 MB りした場合は、チェッ 0.5 MB 💌 🗹 🗞 http:// クボックスにはチェッ クマークは付きません。 必要なディスク領域 7 9 MB 空きディスク領域 169 7 MB 必ず「ダイヤルアップ E NHE ネットワーク」チェッ モデムを使って、lまかのコンビュータに接続できます。 クボックスにチェック が付いていることを確 認してください。 物心机

5

6 「ファイルのコピー」ダイアログが開き、ダイヤルアッ プネットワークのインストールが開始されます。

WindowsMe/98/95 のマスタディスクが 必要になる場合があ ります。 各種設定を問い合わせ てきますので、情報を 入力してください。

ファイルのコビー	
北*-元:	
Windows 95 CD-ROM	
北~先:	
読み取っています	
0%	

- 7 終了すると、「システム設定が変更されました」というメ ッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックして ください。
- 8 「新しい設定を有効にするためにはコンピュータを再起動する必要があります。再起動しますか?」というメッセージが表示されます。再起動してかまわなければ「はい」をクリックしてください。







## ダイヤルアップネットワークを登録する

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアクセスポ イントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプロバイダー (以下、プロバイダー)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。このため、 アクセスポイントを提供するプロバイダーに対して加入申込契約をおこない、接続アカ ウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダーに応じて、 以下の設定項目を確認しておいてください。

- ネームサーバー(DNS)のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

プロバイダーに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、ご使用の環境 に応じて、以下の手順に従ってダイヤルアップネットワークを設定してください。

## プロバイダの登録

 WindowsMeの場合は「マイコンピュータ」 - 「コント ロールパネル」 - 「ダイヤルアップネットワーク」をダ ブルクリックしてください。Windows98/95の場合は 「マイコンピュータ」の「ダイヤルアップネットワーク」 をダブルクリックしてください。



ダイヤルアップネットワーク」のダイアログが開きます。「新しい接続」をダブルクリックしてください。



接続名は、契約プロ バイダ名などの判り 〜 やすいものが良いで しょう。 3 「新しい接続」画面が開きます。「接続名」入力欄に接続 先の名称を入力してください。

Ť	€7'40)Ì	醫飛(M):  SUNTAC i-Card P;	2	<b>股定</b> ©	-

4 「モデムの選択」のプルダウンメニューから「SUNTACi-Card P2」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックしてく ださい。

モデムの選択( <u>M</u> ):	
	<b>_</b>
SUNTAC I-Card P2	

5 接続先の電話番号設定画面に切り替わります。

新しい接続	
	接続先の電話番号を指定してください。
	市外局番( <u>R</u> ): 電話番号( <u>T</u> ):
	国番号(U).  日本(81)
	< 戻る(B) 次へ> キャンセル

6 「市外局番」は空欄にしておいてください。



7 「電話番号」に利用する通信方式に対応した接続先の電話 番号を市外局番から入力し、電話番号の最後に通信方式を 指定する#nnを加えてください。

PIAFS64K接続の場合: (相手先の電話番号)#64

PIAFS32K接続の場合: (相手先の電話番号)#32

9600bpsデータ通信の場合: (相手先の電話番号)#9600 ただし、PTE経由で接続する場合は、以下のように設定して ください。

PIAFS64K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#641\*(相手先の電話番号) PIAFS32K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#321\*(相手先の電話番号)

電話番号(工):	
XXXXXXXXXXX#nn	

8 「国番号」のプルダウンメニューから「日本(81)」を選 択してください。

国番号( <u>U)</u> :	
日本 (81)	-
日本 (81)	•
仏預/ノケイル諸島 (390)  仏領キアナ (594)	
仏領ホツネシア (689)   実用 (1)	
(小国 (1)) 米国領ウァーシン諸島 (1)	•

9 「次へ」ボタンをクリックしてください。「新しいダイヤ ルアップネットワーク接続が次の名前で作成されました」 というメッセージが表示されます。

新しい接続	
	新しい ゆイヤルアップ ネットワーク接続が次の名前で作成されました。
	EE
	[完了]を押すと、接続がダイヤルアップネットワーウ フォルタに保存され ます。 接続するには、作成されたアイユンをタブルクリックしてください。
	後で接続の設定を変更するには、接続のアイロルをかかしてから [ファイル] メニューの [フロバティ]を選んでください。
	〈 戻る(四) (完了) キャンセル

10「完了」ボタンをクリックしてください。登録が完了す ると「ダイヤルアップネットワーク」のフォルダに登録 した接続先名が加わります。 プロバイダの設定

登録したダイヤルアップネットワークがインターネット接続 できるように設定をおこないます。

- 新しく登録した接続先のアイコン上でマウスを右クリックしてください。
- メニューが表示されます。メニューから「プロパティ」 を選択してください。



3 接続先の情報設定画面が開きます。「サーバーの種類」タ プまたは「ネットワーク」タブをクリックしてください。

接続	×
「清朝」サーバーの1種実類「スクシット」	
電話番号の入力 市外局番( <u>R</u> ): 電話番号( <u>P</u> ):	
▼ - XXXXXXXXXXXX#nn	
国番号( <u>U</u> ):	
日本 (81)	
✓ 国番号と市外局番を使う(S)	
接続の方法(10):	
SUNTAC i-Card P2	
ОК ++)тл	

4 「サーバーの種類」または「ネットワーク」の設定画面 が表示されます。

サーバーの理想(S): PPP: Windows 95、Window	= NT 35. インターネット
- 詳細オフション	
□ ネットワークへのログオン()	2
▼ ソフトウェア圧縮をする()	2
□ 暗号化パスワードを使	ðæ
使用できるネットワーク ブロトコ	l
☐ NetBEUI( <u>N</u> )	
□ IPX/SPX 互換()	
TCP/IP(T)	TCP/IP 設定(P)

5 「サーバーの種類」プルダウンメニューの中から

WindowsMeでお使いの場合は

「PPP:インターネット、Windows2000/NT,WindowsMe」を、 Windows98でお使いの場合は

「PPP:インターネット、WindowsNT Server、Windows98」を、 Windows95でお使いの場合は

「PPP:Windows95,WindowsNT3.5,インターネット」を 選択してください。



6 「詳細オプション」の中から「ソフトウェア圧縮をする」 だけにチェックを付けてください。



7 「使用できるネットワークプロトコル」の中から 「TCP/IP」だけにチェックを付けてください。



8 「TCP/IP設定」ボタンをクリックしてください。 「TCP/IP設定」画面が表示されます。

	0.0.0.0
サーバーが割り当てた	Eネーム サーバー アドレス( <u>E</u> )
ネーム サーバー アトレス	を指定( <u>M</u> )
	0.0.0.0
セカンタリ DNS( <u>N</u> ):	0.0.0.0
	0.0.0.0
ቲክንጵቻ WINSO:	0.0.0.0

9 IPアドレスは、「サーバーが割り当てたIPアドレス」にチェックを付けてください。

● サーバーが割り当てた IP アトレス(S)

- 10 ネームサーバアドレスは、「ネームサーバーアドレスを指定」にチェックを付けてください。 (\*<sup>2</sup>-4<sup>y</sup>-<sup>x</sup>-<sup>x</sup><sup>1</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>/<sup>x</sup>-<sup>x</sup>
- 「プライマリDNS」入力欄にプロバイダから通知されたネ ームサーバー(DNS)のIPアドレスを入力してください。

📧 ネーム サーバー アトレスを	を指定(M)
プライマリ DNS( <u>D</u> ):	FID 66 68 10
セカンタリ DNS( <u>N</u> ):	0.0.0.0
プライマリ WINS( <u>W</u> ):	0.0.0.0
セカンタリ WINS@:	0.0.0.0

12「OK」ボタンを順番にクリックして、「ダイヤルアップ ネットワーク」のプログラムグループに戻ってください。 ここで登録した接続のアイコンができているはずです。

以上で、ダイヤルアップネットワークのインストールは完了 です。



## 接続方法

先程の設定で作成したアイコン(接続など)をダブルクリックしてください。

🖻 \$`TPIJ7" ?>}" ?>\"
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)
接続(C) ^ルプ(H)
<ul> <li>新しい接続</li> <li></li> </ul>
1 個のオフジェクトを選択 //

2 接続先のダイアログボックスが表示されます。

Ē€ 接続	?	×
	接続	
ユーザー名(山):		
ハ*スワート*( <u>P</u> ):		
	□ バスワードの保存©)	
電話番号(N):	XXXXXXXX#nn	
発信元( <u>F</u> ):	標準 ダイヤルのプロパティ( <u>D</u> )	
	接続 ++ンセル	Ì

3 「ユーザ名」に接続先のプロバイダーの接続アカウント (ログイン名)を入力してください。

ユーザー名(山):

ハ\*スワート\*(<u>P</u>):

4 「パスワード」に接続先のプロバイダーのパスワードを 入力してください。

5 「接続」ボタンをクリックしてください。接続が開始されます。

6 接続が完了するとタスクバーにアイコンで表示されます。



以上で、インターネットへの接続は完了しました。WWWブ ラウザやメールソフトなどのインターネットアプリケーショ ンソフトが使用可能になります。 ダイヤルアップネットワークで接続をおこなう前に直接インターネットアプリケーションソフトを起動した場合、ダイヤルアップネットワークが自動的に起動してダイヤ 参考 ルをおこない、インターネットに接続した後でインターネットアプリケーションソフトが立ち上がります。

## 切断

回線を切断する場合はタスクバーのアイコンをダブルクリックします。



表示された画面の「切断」ボタンをクリックしてください。

■************************************	? 🗙
<ul> <li>         115,200bps で接続     </li> <li>              損続時間                  00:00:</li></ul>	7 



通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくださ い。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押して回 線を切ってください。

## Windows2000でインターネットに接続する

## インターネットに接続するためには

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアクセスポ イントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプロバイダー (以下、プロバイダー)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。このため、 アクセスポイントを提供するプロバイダーに対して加入申込契約をおこない、接続アカ ウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダーに応じて、 以下の設定項目を確認しておいてください。

- 1 ネームサーバー (DNS)のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号

1

- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

プロバイダーに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、ご使用の環境 に応じて、以下の手順に従って設定を行ってください。

## ダイヤルアップ接続の作成

「スタートボタン」-「プログラム」-「アクセサリ」-「通信」-「ネットワークとダイヤルアップ接続」と選択し てください。



2 「新しい接続の作成」をダブルクリックしてください。



 「ネットワークの接続ウィザード」が開始されます。「次 へ」をクリックしてください。



4 「インターネットにダイヤルアップする」をチェックして、「次へ」をクリックしてください。



5 「インターネット接続を手動で設定するか、またはロー カルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します」 にチェックの上、「次へ」をクリックしてください。



6 「電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します」にチェックの上、「次へ」をクリックしてください。



7 モデムの選択で「SUNTAC i-Card P2」を選択します。



8 「電話番号」に利用する通信方式に対応した接続先の電話 番号を市外局番から入力し、電話番号の最後に通信方式を 指定する#nnを加えてください。

PIAFS64K接続の場合:	(相手先の電話番号)#64
PIAFS32K接続の場合:	(相手先の電話番号)#32
9600bpsデータ通信の	湯合: (相手先の電話番号)#9600

ただし、PTE経由で64kPIAFSの通信を行う場合は、 次ページ8-Aを参照してください。

インターネット接続ウィザード	×
ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報	×
ISP への接続に使う電話番号を入力してください。	
市外后準(4) - <b>電話番号①</b> 1300 - Poccessococcation 137/世紀を2015 日本 (81) ア	
□ 市外局番とタイヤル情報を使う(1) 接続のプロパティを設定するには、[詳細設定]をクリックしてください。	
はとんどの SP Cは、詳細語なには必要表別ません。	
〈戻5(() (太へ()) キャン	1-211

PHS・携帯電話の電話機の場合、市外局番から設定した方が望ま しいため「市外局番とダイヤル情報を使う」のチェックをはずし て、電話番号の欄に市外局番から入力してください。 P23**の9に続く** 

8-A PTE経由で64kPIAFS通信を行う場合は、接続先の電話番号 を電話番号の欄に市外局番から入力してください。「市外局 番とダイヤル情報を使う」のチェックを外してください。



その後は、9~12の設定をマニュアルに従って行ってください。 ただし、P24の12の設定が終わった後、以下の設定を行ってくだ さい。

P24の12の設定が終わった後、できあがったアイコンをクリックし、「ファイル」-「プロパティ」をクリックしてプロパティを 表示します。



表示されたプロパティの電話番号の欄に入力されている電話番号の前にPIAFS64k対応PTE経由の場合は「(PTEの電話番号) #641\*」、PIAFS32k対応のPTE経由の場合は「(PTEの電話番号)#321\*」をつけ加え、電話番号欄を修正します。



修正が終わったら「OK」を押してください。

9 ユーザ名称、パスワードを入力し、「次へ」をクリックしてください。



10 接続名を記入して、「次へ」をクリックしてください。 接続名は契約プロバイダ名など判りやすいものが良いです。

インターネット接続ウィザード	X
ステップ & コンピュータの設定	×
インターネットのアカウントに関する情報は、ダイヤルアップ接続として、指定した名前と一緒に表示されます。	
ダイヤルアップ接続の名前を入力してください。ISP の名前でも、自分の好きな名前でもかまいません。	
機能名②· 「F7.H線統	
	1771 J

11「メールアカウント」を設定する必要がある場合、上記 画面で「はい」をクリックした上で、「次へ」をクリック して、メールアカウントの設定を行ってください。本例 では、メールアカウントの設定は省略します。



12 「今すぐ・・・」のチェックをはずした上で、「完了」をク リックして、ウィザードを終了します。



以上でダイヤルアップ接続の作成は完了です。

## 接続方法

ダイヤルアップ接続の作成で作成したアイコンをクリックし、「ファイル」 - 「プロパティ」をクリックして、プロパティを表示します。



2 プロパティの中で、お使いのプロバイダ、もしくはネットワーク環境にあった設定をしてください。設定が完了したら、「OK」をクリックしてプロパティを閉じてください。(一度設定すれば、次回からは設定の必要はありません。)

設定内容については、プロバイダ、ネットワーク管理者 などに確認してください。

テスト接続のプロパティ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
全般 オプション セキュリティ ネットワーク
呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(E):
PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet
設定(2)
チェック ボックスがオンになっているコンボーネントはこの接続で使われます(①):
<ul> <li>○ディンターネット プロトコル (TOP/IP)</li> <li>□ ■ Microsoft ネットワーク用クティルとプリンク共有</li> <li>□ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> </ul>
インストールQ 削除(U) プロパティ(B)
説明 伝達判測プロトコル/インターネット ブロトコル。相互接続されたさまさまな ネットワーク増加の適信を提供する、既定のウイド エリア ネットワーク ブロト コルです。
OK         キャンセル

3 プロパティの設定が完了したら、アイコンをダブルクリックして接続画面を表示してください。「ダイヤル」をクリックすると、接続が開始されます。



4 接続が完了するとタスクバーにアイコンで表示されます。



## 切断

ブラウザを閉じた時「自動切断」のダイアログが表示された場合は「今すぐ切断する」をクリックしてください。



タスクバーのアイコンをダブルクリックして接続の状態を表示して「切断」ボタンを クリックして切断することもできます。





通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくださ い。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押して回 線を切ってください。

## WindowsCEでインターネットに接続する

インターネットに接続するためには

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアクセスポ イントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプロバイダー (以下、プロバイダー)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。このため、 アクセスポイントを提供するプロバイダーに対して加入申込契約をおこない、接続アカ ウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダーに応じて、 以下の設定項目を確認しておいてください。

- 1 ネームサーバー (DNS)のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

プロバイダーに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、WindowsCE 機付属の「ハンドヘルドPCユーザーズガイド」のリモートコンピュータの接続、インタ ーネットのブラウズの項目を参照してダイヤルアップ接続の設定、Pocket Internet Explorerのセットアップをおこなってください。

ダイヤルアップ設定時に [ モデムの選択(M) ] のボックスから [ SUNTAC i-Card\_P2 ] を選択します。

また、ダイアログボックスにアクセスポイントの電話番号を入力するときには、「市外局番」の欄は空欄にし、「電話番号」の欄に利用する通信方式に対応した接続先の電話番号(例:XXX-XXX-XXXX)を市外局番から入力し、電話番号の最後に通信方式を指定する#nnを加えてください。

PIAFS64K接続の場合 :	(相手先の電話番号)#64	
PIAFS32K接続の場合:	(相手先の電話番号)#32	
9600bpsデータ通信の場合:	(相手先の電話番号)#960	0

ただし、PTE経由で接続する場合は、以下のように設定してください。

PIAFS64K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#641\*(相手先の電話番号)

PIAFS32K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#321\*(相手先の電話番号)

[国番号と市外局番を使用する]チェックボックスのチェックをはずしてください。

## ? うまくいかないときは...

接続できない場合

電話番号の末尾に通信方式が正しく設定されているか確認してください。

接続プロバイダーのDNS(ネームサーバー)のIPアドレスの設定が正しいことを確認してください。

接続アクセスポイントの電話番号の設定が正しいことを確認してください。

正しいユーザー名、パスワードを入力していることを確認してください。

何度でも「相手先は通話中です」と表示される場合

「ファイル」-「プロパティ」-「通信」タブ-「ダイヤルのプロパティ」-「ダイヤル設定」 タブの設定を確認してください。発信元を「自宅」、ダイヤルパターンの市外通話を「市外 通話: [市外局番][電話番号]」に編集してください。

また、電話回線の設定の市外局番が接続先の市外局番と同じ場合は、電話回線の設定の市 外局番を任意の他番(例:999など)に変更してください。

## Macintoshでインターネットに接続する

## インターネット接続の準備

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアクセスポ イントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプロバイダー (以下、プロバイダー)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。このため、 アクセスポイントを提供するプロバイダーに対して加入申込契約をおこない、接続アカ ウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続するためには、接続されるプロバイダーに応じて、以下の設定項 目を確認しておいてください。

- ネームサーバー(DNS)のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

#### ご 使用OSの 確認

インターネットに接続するためのソフトウェア等の設定を行う場合に、ご使用のOSにより設定方法が異なります。

ご使用のOSをご確認の上、設定を行ってください。

Mac OS 8 以降でご使用の場合は、31ページ以降を参照してください。

漢字Talk7.5.2~7.6.1でご使用の場合は、36ページ以降を参照してください。

## Mac OS 8 **以降でご使用の場合**

## 必要なソフトウェア

Mac OS 8 以降のOSでご使用のMacintoshを使用してインターネットに接続するため には、TCP/IPプロトコルスタックと、PPPドライバとして以下のソフトウェアが必要 です。



TCP/IPプロトコルスタックとしては、漢字Talk7.5.3以降に標準添付されているTCP/IPを使用することができます。



PPPドライバとしては、Mac OS 8 以降に標準添付されているリモートア クセス又はOpen Transport/PPPを利用できます。

リモートアクセスのかわりにFreePPPを利用することもできます。 FreePPPを利用する場合は、38ページを参照してください。

その他、WWWブラウザやメールソフト等のご使用になりたいアプリケー ションをインターネット関連の雑誌やBBSから入手してください。

## CCLファイルのインストール

リモートアクセスを利用するためには、「ユーザーズマニュアル準備編」P21からをお読 みになり、CCLファイルのインストールを行ってください。

TCP/IPの設定

 システムフォルダ(あるいはアップルメニュー)の中のコントロ ールパネルの中にTCP/IPがあります。ダブルクリックして起 動します。



2 「編集」メニューから「利用者モード」を選択します。

利用者モード
利用者モード:
<ul> <li>基本情報のみ指定</li> </ul>
○ 詳しい情報も指定
○ 情報を管理 パスワード設定…
(キャンセル) (OK

「基本情報のみ指定」を選択して「OK」ボタンをクリックします。



- PPPが表示されない場合 **4** は、システムフォルダの 機能拡張の中にPPPドラ イバが入っていることを 確認してください。
  - 「経由先」メニューから「PPP」を選択します。

	TCP/	IP		E
→ →	先: PPP	\$		
設定方	去: PPP サーバを参照	\$		
IP アドレ:	<: <サーバを参照>			
サブネットマス	ク: <サーバを参照>			
ルータアドレ	ス: <サーバを参照>			
			検索ドメイン名:	
ネームサーバアドレ:	x : XXXXXXXXXXXX		XXXXXXX.co.jp	
9			۰ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	
e				

- 5 「設定方法」メニューから「PPPサーバを参照」を選択します。
- **6** 「ネームサーバーアドレス」を入力します。
- 7 「検索ドメイン名」を入力します。
- 8 TCP/IPを閉じてください。
- 9 以下のメッセージが表示されます。「保存」ボタンをクリックします。



## リモートアクセスの設定

リモートアクセスのかわりにFreePPPを利用することもできます。FreePPPを利用する場合は、38ページのFreePPPの説明を参照してください。

 システムフォルダの中のコントロールパネルの中にリモート アクセスがあります。ダブルクリックして起動します。



2 ウィンドウメニューの「PPP」から「モデム」を選びます。

PPPL	
モデム	Color.
TCP/IP	
作業記録	36L
手動で電話をかける	¥6D <b>⊿</b>

3 「経由先」からこの製品 (i-Card\_P2) を選択します。



- 4 「モデム」から PHSで通信を行う場合は「SUNTAC i-Card P2 (PHS)」 携帯電話で通信を行う場合は「SUNTAC i-Card P2 (PDC)」 を選択します。
- 5 「ダイヤル」から「トーン」を選択します。 「ダイヤルトーンを無視」のチェック欄のチェックを外します。
- 6 「モデム」設定画面を閉じます。

7	「ユーザID」	を入力します。
---	---------	---------

PPP E
経由先:モデム
接続
● 登録利用者 〇 ゲスト
ユーザ ID: 200000000000
パスワード:
■ パスワードを保存
電話番号: 2000000000(#nn
└────────────────────────────────────
待後しています。
2 オブション… 接続

8 「パスワード」を入力します。

 9 「電話番号」を入力します。
 接続先の電話番号に合わせて電話番号を入力する必要があ ります。接続先の電話番号を市外局番から入力し、電話番
 号の最後に通信方式を指定する#nnを加えてください。
 PIAFS64K接続の場合: (相手先の電話番号)#64
 PIAFS32K接続の場合: (相手先の電話番号)#32
 9600bpsデータ通信の場合: (相手先の電話番号)#9600
 ただし、PTE経由で接続する場合は、以下のように設定してください。
 PIAFS64K対応
 PTE経由の場合: (PTEの電話番号)#641\*(相手先の電話番号)
 PIAFS32K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#321\*(相手先の電話番号)

10 「リモートアクセス」を閉じます。

接続

1 リモートアクセスを開きます。

- 接続 -	774		
	● 登録利用者	◎ゲスト	
ュ−ザЮ:	X00000000000X		
パスワード:			
	☑ パスワードを修	8存	
€168号:	X00000000000#nn		
4220			
- 1732 -			
待続してい	ます。		

2 「接続」ボタンをクリックします。接続が始まります。プロ バイダーに接続されると「状況」に「接続が確定しました」 と表示されます。

以上で、インターネットへの接続は完了しました。WWWブ ラウザやメールソフトなどのインターネットアプリケーショ ンソフトが使用可能になります。

3 回線切断は、「解除」をクリックします。



通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してください。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押して回 線を切ってください。



## 漢字Talk 7.5.2~7.6.1 でご使用の場合

## 必要なソフトウェア

漢字TALK7.5.2~7.6.1のOSでご使用のMacintoshを使用してインターネットに接続 するためには、TCP/IPプロトコルスタックと、PPPドライバとして以下のソフトウェ アが必要です。

PPPドライバとしては、Free PPPを入手して、インストールしてください。 FreePPP Setup



TCP/IPプロトコルスタックとしては、漢字Talk7.5.3以降に標準添付されているTCP/IPを使用することができます。万一お持ちでない場合はインターネット関連の雑誌やBBSから入手することができます。

その他、WWWブラウザやメールソフト等のご使用になりたいアプリケー ションをインターネット関連の雑誌やBBSから入手してください。

### 漢字TALK7.5.2でご利用の場合

ご使用のOSをいったん漢字TALK 7.5.3にアップグレードして、TCP/IPを インストールしてください。

### 漢字TALK7.5.3 ヘアップグレードした機種をご利用の場合

以下の説明を参照してOpenTransportの設定をおこないます。

 「Appleエクストラ」フォルダから「ネットワークソフト 選択」をダブルクリックして起動してください。



OpenTransportを使用する」をチェックして、ご使用のMacintoshを再起動してください。



## TCP/IPの設定

TCP/IPがない場合は、 漢字TALK7.5.3以降の CD-ROM(ないしFD) からインストールして ください。  システムフォルダ(あるいはアップルメニュー)の中のコン トロールパネルの中にTCP/IPがあります。ダブルクリッ クして起動してください。

TO) 

2 「編集」メニューから「利用者モード」を選択してください。

	川用者モード
利用者モード:	
◉ 基本情報のみ	皆定
○ 詳しい情報も	指定
○ 情報を管理	バスワード設定
	[ <b>キ</b> ャンセル ] <b>□</b> K

- **3** 「基本情報のみ指定」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。
- FreePPPが表示されな い場合は、システムフ ォルダの機能拡張の中 にPPPドライバが入っ ていることを確認して ください。
- 4 「経由先」メニューから「FreePPP」を選択してください。

		TCP/IP	(IIJ)	
	縫由先:	FreePPP	•	
- 設定	設定方法:	PPP サーバを参照	•	
IP	アドレス:	<サーバを参照>		
サブネッ	トマスク:	<サーバを参照>		
ルータ	アドレス:	<サーバを参照>		
ネームサーバ	アドレス:	300030003000		検索ドメイン名: XXXXXXX.co.jp
2				

5 「設定方法」メニューから「PPPサーバを参照」を選択してください。

契約したプロバイダーか 6 ら指定されたドメインネ 7 ームサーバー(DNS)の IPアドレスを設定します。8

- 「ネームサーバーアドレス」を入力してください。
- 「検索ドメイン名」を入力してください。
- 8 TCP/IPを閉じてください。
- 9 以下のメッセージが表示されます。「保存」ボタンをクリ ックしてください。





## FreePPPの設定

 メニューバー右上に表示されている電話のアイコンから 「Open FreePPP Setup...」を選択してください。

*	3	0	0	G
Open PPP Connection				
Close PPP Connection			1000	55
Open FreePPP Setun			Hard	Disk

FreePPP Setup画面に 右記のような設定メニ ューが表示されていな い場合は、画面左下の 三角形のアイコンをク リックすると設定メニ 〜 ューが現れます。

 Free PPPを設定します。「Allow applications to open connection」をチェックしてください。

FreePPP Setup			
Connect Not connected. Chick "Connect" to dial 052-569-1182.	0		
Connect to: XXX 🔻			
From: Home 🔻			
🖪 General 🎆 Accounts 😹 Locations			
Allow applications to open connection			
⊠ Disconnect if idle for 10 minutes ▼			
Check line every 20 seconds 🔻			
Show alerts during connect and disconnect			
On connect, open FreePPP Setup application			
□ Open application on connect/			
Modem Setup/ Open TCP/IP/			

- 3 「Modem Setup」をクリックしてください。
- 4 「Connected to」のプルダウンメニューから本装置を接続しているポートを選択してください。

🚱 FreePPP Modem Setup				
Connected to: 上段	スロット ▼			
Dial Type: 🔘 T	one O Pulse			
🛛 Modem speaker on while connecting				
🗌 Long re-dial delay	🗌 Fast modem initialization			
🛛 Hangup on disconnect	🗌 Performa internal modem			
Modem Init String Settings: O AutoDetect init string				
Use init string from account configuration				
O Use:				
	Cancel OK			

- 5 「Dial Type」の「Tone」をチェックしてください。
- **6** 「Hangup on disconnect」をチェックしてください。

- 7 「Modem Init String Settings:」の「Use init string from account configration」をチェックしてください。
- 8 「OK」ボタンをクリックしてください。
- **9** 「Accounts」タブをクリックし、「NEW」ボタンをクリ ックしてください。



10 「Server name:」に適当な接続先の名前を設定してください。

Account 🔀 Connection 🗹 Options			
Server name:	XXX		
Phone number:	XXXXXXXXXX#nn		
	☐ Dial as long distance ☐ Dial area code		
Connect:	Directly 🔻		
	Edit connection script		
User name:	XXXXXXXXX		
Password:	*****		
	Cancel OK		

「Phone number」に利用する通信方式に対応した接続先の電話番号(例:XXX-XXX-XXXX)を市外局番から入力し、電話番号の最後に通信方式を指定する#nnを加えてください。

PIAFS64K接続の場合: (相手先の電話番号)#64 PIAFS32K接続の場合: (相手先の電話番号)#32 9600bpsデータ通信の場合: (相手先の電話番号)#9600 ただし、PTE経由で接続する場合は、以下のように設定して ください。 PIAFS64K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#641\*(相手先の電話番号) PIAFS32K対応

PTE経由の場合:(PTEの電話番号)#321\*(相手先の電話番号)

- **12**「User name:」接続アカウント(ログイン名)を設定してください。
- 13 「Password」に接続パスワードを設定してください。
- 14 「OK」ボタンをクリックしてください。
- 15 「Connection」タブをクリックしてください。

🎼 Account 🕌 Con	nection 🗹 Options
Port Speed: Flow Control: Modem init string:	57600 bps ▼ CTS & RTS (DT▼ AT&D0
	Cancel OK

- 16 「Port Speed」を「57600bps」に設定してください。 「Modem init string」に「AT&D0」と設定してください。
- **17**「OK」をクリックしてください。「FreePPPSetup」に戻 ります。
- 18 FreePPPSetupを終了してください。

接続

 メニューバー右上に表示されている電話のアイコンから 「Open PPP Connection」を選択してください。

Open PPP Connection N Hand Disk Open FreePPP Setup

接続が始まると、「Connect」ボタンが「Disconnect」ボタンに変わり、左上の地球のアイコンが回転を開始します。

以上で、インターネットへの接続は完了しました。WWWブ ラウザやメールソフトなどのインターネットアプリケーショ ンソフトが使用可能になります。

3 回線を切断する場合は、メニューバー右上に表示されて いる電話のアイコンから「Close PPP Connection」を選 択してください。





通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してください。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押して回 線を切ってください。

## トラブル対処法

通信できない、あるいは本機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故 障と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。

## PC98NXシリーズを使用していてインストール時、デバイスドライバウィザードで 「完了」がクリックできない場合

PC98NXシリーズをベーシックモード又はキッズモードでご使用の場合は、「完 了」ボタンがクリックできません。その場合は、「スタートボタン」-「プログラ ム」-「CyberTrio-NX」-「Go to アドバンスモード」を選択して、PC98NX をアドバンスモードで動作させた状態で再度設定を行なってください。

### モデムのプロパティに「標準のPCMCIAカード」でセットアップされてしまった場合

モデムのプロパティで「標準のPCMCIAカード」を削除してください。 ソフトウェアCD-ROMの中の「mdmsunp.inf」ファイルを¥Windows¥INF (又は¥WINNT¥INF)にコピーしてパソコンを再起動した後、再度設定を行な ってください。Windowsのフォルダ内にINFフォルダが見つからない場合は、 「表示」-「オプション」メニューを選択し、「表示」タブ中のファイル表示の項 目から「すべてのファイルを表示」を選択してください。「OK」をクリックす ると、Windowsのフォルダ内にINFフォルダが表示されます。

### 本機器が認識できない場合

外付けマウスを使用していないことを確認してください。使用できるCOMポートの数には制限があるため、外付けマウスと同時に使用できない場合があります。使用している場合は、外してみてください。

ご使用のパソコンにあらかじめ他の内蔵モデムが組み込まれていないことを確 認してください。組み込まれている場合は、内蔵モデムを無効にしてください。 ご使用のパソコンで赤外線通信(IrDA)ポートを使用していないことを確認し てください。使用している場合は、赤外線通信ポートを無効にしてください。 パワーマネージメント機能を組み込んでいるパソコンでは、未使用時にPCカー ドをOFFにする設定の場合、本機器を認識しない場合があります。コントロー ルパネルの「パワーマネージメント」を開き、「画面のプロパティ」の「PCカ ードモデム」タブをクリックして、「未使用時にはPCカードモデムをオフにす る」のチェックを外してください。 SUNTAC i-Card P2がcom1~com4以外で検出されて正常に動作しない場合

以下の手順でcom1~com4に再設定してください。

スタ - トメニュ - から [ 設定 ] - [コントロールパネル] - [システム] を選 んでください。デバイスマネージャーのタブをクリックしポ - トをダブルクリッ クしてください。通信ポ - トを選択してプロパティをクリックしてください。 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」にチェックをつけて [ OK ] をクリックした後PCを再起動させてください。SUNTAC i-Card P2がcom1 ~ com4のどれかに再設定されたことを確認してください。 SUNTAC i-Card P2がcom1 ~ com4に設定されない場合は [ コントロールパ ネル ] - [モデム] でSUNTAC i-Card P2を削除してから再度PCを再起動さ せて再設定をしてください。SUNTAC i-Card P2がcom1 ~ com4に設定され ない場合は [ コントロールパネル ] - [モデム] でSUNTAC i-Card P2を削除 してから再度PCを再起動させて再設定をしてください。

### 通信を行おうとした時「モデムが検出されませんでした」と表示される場合

本装置が奥まで正しく挿入されていることを確認してください。

ダイヤルアップなどの「接続方法」に「SUNTAC i-Card P2」が選択されているか確認してください。

通信ソフトでCOMポートの設定が合わせてあることを確認してください。

### 電話機がダイヤルしない場合又はダイヤルした後すぐ切断される場合

本機器が電話機と専用接続ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。接続されていない場合は、接続してください。

電話機のサービスエリア外や電波状態が悪いところでは、通信できない場合が あります。電話機から通常に電話して、通信できることを確認してみてくださ い。また、電話機の圏内表示がされていても、回線が混んでいてデータ通信が できない場合があります。この場合、しばらく待ってからもう一度かけ直して ください。

技術基準の規定により、3分以内に同じ番号を再ダイヤルできるのは、2回まで に制限されています。3分以上してからもう一度かけなおしてください。

電話番号が正しく入力されていることを確認してください。誤った番号を入力 していた場合は、接続相手先の電話番号を確認し、もう一度かけなおしてくだ さい。

接続先が同一市外局番内でも市内局番からダイヤルしてください。 電話番号の末尾に通信方式が正しく設定されているか確認してください。 相手先が通信中(通話中)の場合があります。しばらくしてから再度かけ直し てください。

機器の通信方式と電話機が異っている場合、発信できない場合があります。 PHSでデータ通信を行う場合は「AT+WS46=26」、携帯電話でデータ通信を 行う場合は「AT+WS46=20」を初期化コマンド等に追加してみてください。 64kPIAFSの通信だけができない

本機器の設定が「発信者番号通知する」になっていない可能性があります。 64kPIAFSでデータ通信を行う場合、本機器の設定は「発信者番号通知する (**AT#SB1**)」にしてください。

### データ通信時、相手につながるとすぐ切れてしまう

通信条件の設定が通信相手と合っていない場合があります。通信方式の種類・ 電話番号・ID番号・パスワード・DNSのIPアドレスなどを確認してください ダイヤルアップ接続の場合は、サーバーの設定・TCP/IPの設定も確認してく ださい。設定の内容は、利用されているプロバイダにご確認ください。

### インターネットに接続できない場合

接続プロバイダのDNSのIPアドレス設定が正しいか確認してください。 接続先のアクセスポイントの電話番号が正しいか確認してください。 正しいユーザー名、パスワードを入力していることを確認してください。 市外局番からダイヤルしていない場合は、市外局番からダイヤルしてください。 電話番号の末尾に通信方式が正しく設定されているか確認してください。

### 通信が安定しない

電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。電話機の電界強度のバー表示 が安定して2本以上表示されていることを確認してください。

電界強度のバー表示が安定して表示されていない場合は、しばらくしてからか け直してください。

接続ケーブルがはずれかけている可能性があります。接続を確認した上で、通 信ソフトを再起動してください。

### 自動着信できない場合

Sレジスタ0の値が0に設定されていないことを確認してください。0の場合は2 などの値に変更してください。

機器の通信方式が電話機と異っている可能性があります。コマンドを入力して 通信方式の設定を行ってください。PHSデータ通信で待受の場合は 「AT+WS46=26」、携帯電話9600bpsデータ通信で待受の場合は 「AT+WS46=20」を入力してください。